

教採学習会 in とだ

6月5日（金） 18：30～20：30（18：15 受付開始）

場所： 上戸田地域交流センターあいパル 3F 研修室

講師： 坂崎 政二（埼玉県臨時教職員制度の改善をすすめる会事務局
元笹目東・喜沢・戸田南・新曾北小教諭）

埼玉県教育委員会から入手した実際の採点基準資料を使って、論文試験と面接試験の実践
対策をします。本番の採点表を手にも、試験官側の立場からの面接試験も体験できます。

主催：戸田市・蕨市教職員組合 後援：埼玉県教職員組合南支部

申し込み：右のQRコードからフォームを送信→

締め切り：5月30日（土） 24時まで

定員：30名まで 参加費：無料



<https://x.gd/CRPGb>



過去の参加者の感想

- これまでは、暗闇を進む船のように、何をしたら良いか迷走していました。そこで、今日の資料や同じ教採を受ける仲間からいただいた意見が、一つ灯台の光のように道を示してくれたように感じます。
- 同じように頑張っている先生方がこんなにもいらっしゃることが体感できました。学校現場においても、教採においても、自分の課題を見つけ、他の人の話を実践に生かせる内容も知ることができました。
- 正直、面接練習があると知ったとき「どうしよう…！」と不安でたまりませんでした。しかし、実際に練習に取り組んでみると、どう答えたらいいか分からないながらも、仲間と回答を試行錯誤できることがとても楽しく為になりました。また、参加することで試験対策へのやる気が上がりました。
- 合格する論文の書き方が分かりました。面接では、多くの方と実践を繰り返すことにより、今まで気付かなかった点に多く気付くことができました。
- 本当に貴重な時間でした！皆さんがんばっていることも分かり、自分のモチベーションへとつながりました。経験を深ぼり、言葉へとしていくことは私は苦手かもしれませんが、やはり受かりたい…という気持ちは大切だと感じました。
- ペアになり面接官の立場に立って個人面接体験をできるのがすごく学びになりました。面接官なら何を聞きたいか、話が聞きやすいかどうかなどを実感でき、答え方に活かせる部分がたくさんありました。
- 自分の考え以外の考えを知れたことが一番の収穫です。また、話ができる、フィードバックをすぐできる方と面接することは、自分のために役立ちました。面接や論文を考える際、しっかり結論や具体例を取り込んで試験に伺います。
- 自分に足りない所であったり具体的なエピソードを交えて話している人を見たり参考になることがたくさんありました。
- 試験員の視点で面談や論文、集団討論の評価の基準を中心にどんな部分を重要視しているのかを知ることができ、大変学びにつながりました。必ず、本採用を勝ちとります。